

学長メッセージ

広島国際大学 学長 秋山 實利



卒業生のみなさん、卒業・修了、誠にありがとうございます。

入学以来、積み重ねてきた努力により、この素晴らしい門出の日を迎えられたことに、心からお祝い申し上げます。また、4年ないし6年間、ご子女を物心両面で支えていただきましたことに敬意を表するとともに、この日を待ち望んでおられましたご家族のみなさまに心からお祝い申し上げます。卒業されるみなさんは、これまで自分たちを支えてこられたご家族の方に感謝し、その気持ちを決して忘れないでください。

さて、卒業・修了されたみなさんは、これから医療・福祉の現場や企業・自治体などで活躍される方や、あるいは大学院へ進学し、さらなる勉学に励まれる方などもあるでしょう。

これからみなさんが進んでいく実社会はとても厳しく、学生時代には経験したことのない困難や大きな壁、そして不安定さを多く感じることもあるでしょう。そんな激動する社会情勢の中で様々な変化に対応しなければなりません。そのために、自らを磨く強い意志を持ち、真の力をつけるべく研鑽を積み、これからも自らを奮い立たせ、社会の荒波を乗り越えていってください。

今後のみなさんのご健闘とご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉とします。

学部長から 卒業生への メッセージ



保健医療学部長
南山 求

保健医療学部卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。4年間で培った知識や技術が発揮できる時が来ました。急激に進歩する医療技術に追いつける知恵を学生生活のうちに身につけていただけたことと思います。診療放射線技師・臨床工学技士・理学療法士としてプロフェッショナルであると同時に、常に弱い立場にある患者さんへの思いやりを欠かさない医療人として活躍している皆さんと医療現場でお会いできることを楽しみにしています。



医療福祉学部長
岡崎 仁史

学生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、4年間の大学生活の中で友人及び教職員と共に、学業に励み、また、クラブ活動、ボランティア活動、学会参加などを経験して、これからの自分の人生の基盤を作り、また、医療福祉の専門職の基盤を獲得されました。近年の社会経済変動に翻弄されて生活の困難な状態の人々や東日本の被災された人々のことを忘れずに、今後はその専門職の能力を人々と社会に貢献してください。



医療経営学部長
宇田 淳

卒業おめでとうございます。皆さんは、広島国際大学を巣立ち、大きな希望を抱き社会に羽ばたきます。QOLのサポーターである専門職として、多くの人たちとの連携、交流、助け合いを行い、これからの地域社会や国際社会に貢献してください。本学で学んだことを活かし、知恵と創造力、そしてそれに伴う倫理観のもと、これからの人生を、勇気を持って切り開いてください。皆さんが、活躍し協働する日を楽しみにしています。



心理科学部長
森本 修充

皆さん、ご卒業おめでとうございます。大学で過ごした時間はかけがえのないものです。勉学だけではなく、たくさんのことを経験されたと思います。習得した知識や技術も多いと思います。でも、知っておいてほしいことは、学び、体験する過程で、実は最も大事なものが身につけているのです。心理科学部は特にそうです。ものごとを見つめる力、ものごとの関係を見極める力、問題を抱え解決する力、未来に希望を持ち構想する力も身につけています。困難を乗り越えて道を切り拓いてください。後輩もあとに続きます。



工学部長
川上 用一

ご卒業おめでとうございます。社会人としてスタートされた方は、独立した個人として責任と希望を持って自分の人生を歩んでいってください。技術はいつも革新を求めています。大学で学んだ技術や知識をベースに経験を積み重ねて、新しいことに積極的に挑戦してください。これからの人生には卒業がありません。長い道のりを考え、地道に努力して自分を磨いていってください。皆さんが社会の様々な分野で活躍されることを期待しています。



看護学部長
島谷 智彦

ご卒業おめでとうございます。そして今まで立派にご子息・ご息女を育ててこられた保護者の皆様にも、お祝いを申し上げます。医療の知識や技術は広範囲かつ日進月歩です。今までに学んだ内容はごく一部にすぎませんし、今日の常識が明日の非常識になることも稀ではありません。本学で学んだ自己学習力を駆使し、生涯にわたり学び続けてください。立派に成長された皆さんと一緒に仕事ができる日が来ることを楽しみにしています。



薬学部長
宇根 瑞穂

ご卒業おめでとうございます。皆さんの6年間に及ぶたゆみない努力が見事に実を結びました。これから皆さんは医療の現場で活躍されるわけですが、ご承知のように、近年の医療技術の進展、薬物療法の高度化には目覚ましいものがあります。本学部で習得した薬剤師としての専門知識、技能は、医療現場において皆さんの支えとなってくれますが、それぞれの職場においても向上心を持ち、研鑽を積み、社会・時代をリードする薬剤師を目指してください。